## 認知度アンケート調査について

## 認知度アンケート(サマリ)

## 南大沢地域住民にアンケートを実施し、スマートシティの認知度、住民生活における満足度、地域情報アプリに求めるコンテンツ・機能を調査しました

### 実施概要

### 実施結果(抜粋)

#### 調査目的

- 時系列調査を通して、南大沢スマートシティの 認知度および地域満足度に対する変容の把握
- アプリ構築に向けた南大沢住民のニーズ把握

## **モニター** 対象者

- ・南大沢駅周辺エリア居住者 (15歳以上の男・女)
- 性別毎の回収件数
- 男性131件、女性69件
- 年代毎の回収件数※1
- 若年層22件、中年層92件、高齢層86件
- ・ペルソナ毎の回収件数※2
- 学生層3件、ファミリー層57件、シニア層33件

#### 実施期間

• 2025/2/12 (水) ~14 (金)

#### 回収件数

• 200件

### 主な アンケート 項目

- 南大沢スマートシティの認知度・イメージ
- 住民生活における満足度
- 地域情報サイトの利用状況
- アプリのコンテンツ・UI(ユーザーインターフェース)

#### 調査項目① 認知度・イメージについて

- 南大沢スマートシティの認知度はR5からモニター全体で微増した
- 若年男性における認知度の低下が見られた一方、女性における 認知度が各年代で増加していた
- 南大沢スマートシティに対するイメージはR5から大きな変化は なかった

#### 調査項目② 取組テーマに関する課題感について※3

- 「移動」は、R5から満足度がやや低下する傾向が見られた
- 「情報」は、モニター全体でみると満足という回答割合がR5から 微増し、エリア別・ペルソナ別ではR5から大きな変化は 見られなかった

#### 調査項目③ 既存の地域情報サイトの利用状況について

- 既存の地域情報サイトを通して、モニター全体で「買い物」「飲食 店」情報を求める回答が多かった
- 高齢層では、「医療」に関する情報を求める回答が多かった。

#### 調査項目④ 地域情報アプリの新コンテンツ・UIについて

- 地域情報アプリに求めるコンテンツでは、「おすすめ散歩」や「絶景 スポット」「歩道のマップ」等の情報を期待する回答が多かった
- 「ポイント付与」「クーポン配布」機能への注目度が高く、形式は 「通常のアプリ(ダウンロードあり)」の回答が最多だったが、 年代によって傾向に差異が見られた
- ※1 各層の定義 若年層:年齢が15歳以上39歳以下 中年層:年齢が40歳以上59歳以下 高齢層:年齢が60歳以上 R6新規設問では当該分類を用いる
- ※2 各層の定義 学生層:職業「学生」の方 ファミリー層:年齢が59歳以下かつ子どもと同居している方 シニア層:年齢が60歳以上かつ職業「無職」の方 左記以外は、その他の層として扱う R5継続設問では当該分類を用いる
- ※3 R5ペルソナ分析時に新たなプロジェクト抽出の視点として設定したテーマ

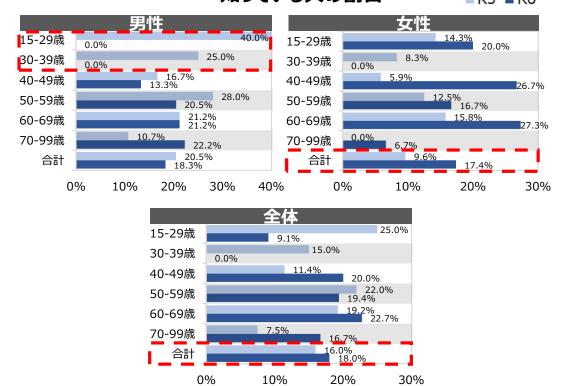
## 南大沢スマートシティ認知度はR5から微増でしたが、女性の認知度は大きく向上しました。 スマートシティへのイメージはR5から大きな変化は見られませんでした

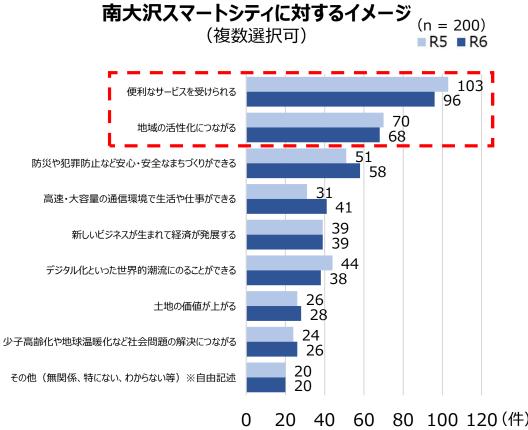
### 南大沢スマートシティの認知度

## 南大沢スマートシティに対するイメージ

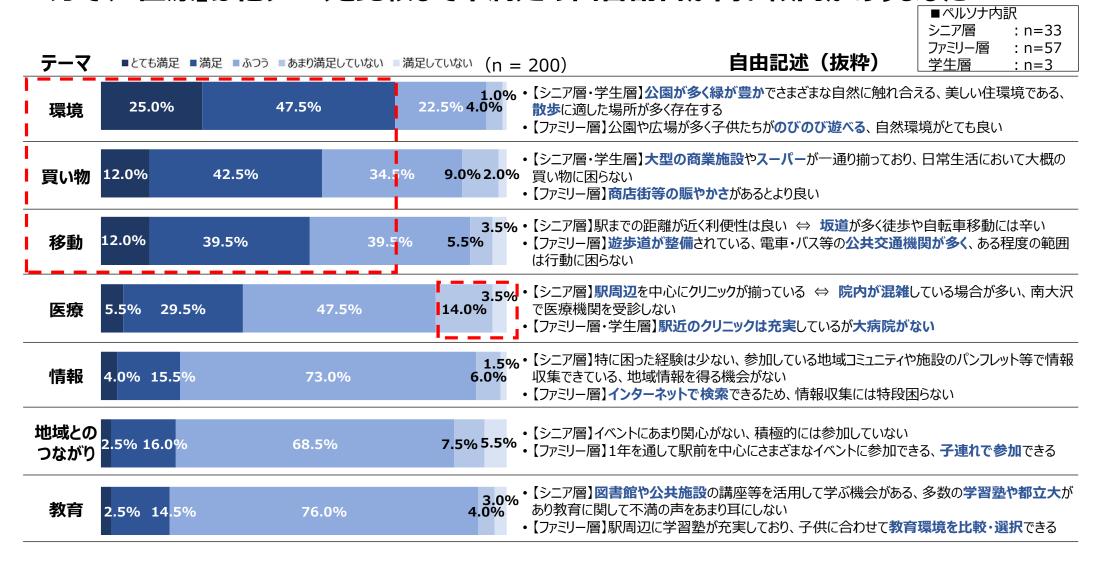
- 全体の認知度は18%であり、R5から2%増加した
- 男性の認知度はR5から2.2%減少し、とりわけ30代までの若年層に おいて認知度が低下したと考えられる
- 女性に関して30代を除く各年代で認知度が向上しており、女性全体では7.8%増加した
- R5同様、「便利なサービスを受けられる」というイメージが最多となり、 次いで「地域の活性化につながる」という回答が多かった
- 「防災や犯罪防止など安心・安全なまちづくりができる」「高速・大容量の通信環境で生活や仕事ができる」等、日常生活における安全性、 良好な通信環境というイメージがR5から増したと考えられる

### 「南大沢でSCの取り組みが行われていること」を 知っている人の割合 ■R5 ■R6





## 取組テーマ別では「環境」「買い物」「移動」に対する満足度が高い傾向が見られました。 一方で、「医療」は他テーマと比較して不満足の回答割合が高い傾向がありました



## 「移動」に対する満足度はモニター全体でやや低下したが、別所などの一部エリアでは満足度が増加するなど、地域や年代・性別によって差異が見られました

#### 移動に関する満足度(エリア別※1、R5・R6比較)

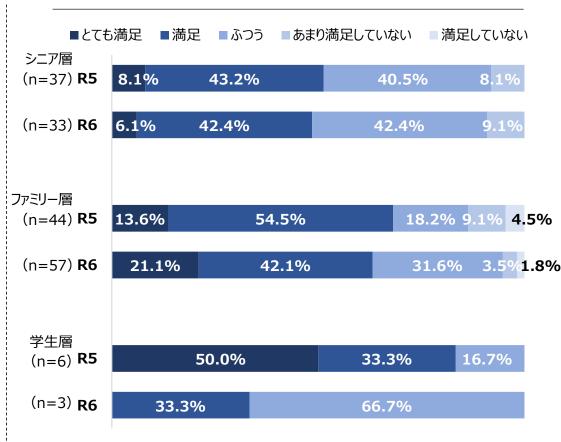
#### ■とても満足 ■満足 ■ふつう ■あまり満足していない ■満足していない 全体 R5 12.5% 40.5% 8.0% 4.0% (n=200) **R6** 39.5% 12.0% 3.5% 南大沢エリア (n=37) **R5** 16.2% 48.6% (n=42) **R6** 9.5% 50.0% 2.4% 4.8% 上柚木エリア (n=45) **R5** 24.4% 40.0% 13.3% (n=39) R625.6% 38.5% 25.6% 2.6% 7.7% 別所エリア (n=77) **R5** 7.8% 32.5% 51.9% 6.5%1.3% (n=73) **R6 11.0%** 38.4% 6.8%1.4% 由木エリア (n=26) **R5** 7.7% 53.8% (n=27) **R6** 3.7% 37.0% 松が谷エリア (n=15) **R5** 40.0% 46.7% 13.3% 5.3% 26.3% (n=19) **R6** 57.9% 10.5%

■ 5つのエリアのうち別所エリアを除く4つのエリアでは、「とても満足」または「満足」と答えた 人の割合が小さくなっており、複数のエリアにおいて満足度の低下傾向が読み取れる

#### <R6回答者のコメント 抜粋>

- 【複数エリア】坂道が多く徒歩や自転車がつらい
- ・【複数エリア】**歩車分離で整備**されていて車の道幅も広い

#### 移動に関する満足度(ペルソナ別※2、R5・R6比較)



□ 「とても満足」または「満足」と回答した人の割合は、シニア層で2.8%減、ファミリー層では4.9%減と、それぞれ満足度の低下傾向が読み取れる

#### <R6回答者のコメント 抜粋>

- ・【シニア層】一部地域ではバスの本数が減って不便
- 【ファミリー層】遊歩道が充実している

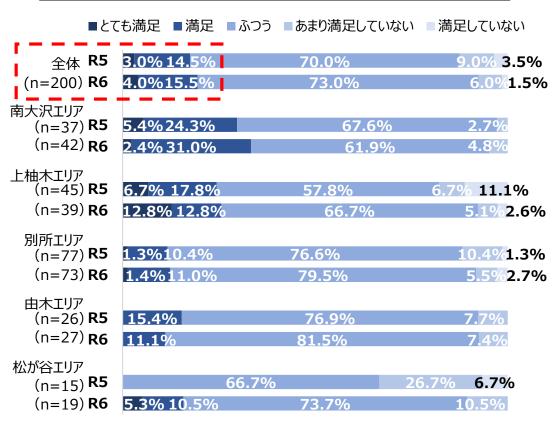
※1居住エリアの分類 南大沢エリア:南大沢 上柚木エリア:鑓水、上柚木、中山、下柚木 別所エリア:別所、松木、堀之内 由木エリア :越野、南陽台、東中野 松が谷エリア:鹿島、松が谷、大塚(大塚はR6追加) 南大沢駅から各エリア中心地点までの距離が短い順に整理

※2各層の定義 シニア層:年齢が60歳以上かつ職業「無職」の方 ファミリー層:年齢が59歳以下かつ子どもと同居している方 学生層:職業「学生」の方 左記以外は、その他の層として扱う ※0%は表記を省略

## 「情報」に関して、モニター全体において、満足という回答割合がR5から微増し、エリア別・ペルソナ別ではR5から大きな変化は見られませんでした

#### 情報に関する満足度(エリア別※1、R5・R6比較)

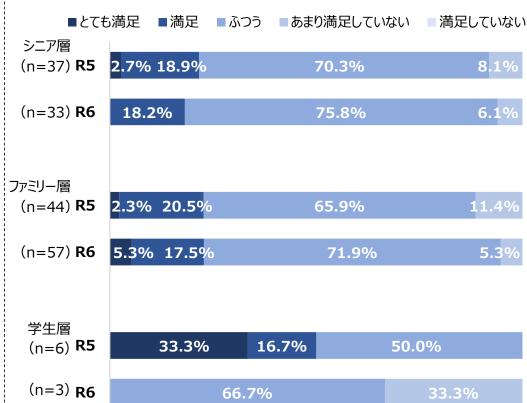
#### 情報に関する満足度(ペルソナ別※2、R5・R6比較)



□ 情報に関する満足度は、いずれの年度もエリアを問わず60%から80%程度の大きい割合で「ふつう」と回答されているが、上柚木エリア、南大沢エリアではほかエリアと比べとても満足または満足と答える人の割合が多い傾向にあると言える

#### <R6回答者のコメント 抜粋>

- 【複数エリア】自分の興味がある情報がそれほどない
- 【複数エリア】情報の収集方法が不明



■ シニア層、ファミリー層について、「あまり満足していない」と答えた人の割合が減っており、「とても満足」または「満足」と回答した人の割合はR5から微減、もしくは増減がなく、情報に対する満足度の**目立った変化は見られない** 

#### <R6回答者のコメント 抜粋>

- 【シニア層】地域の情報を得る機会がない
- 【ファミリー層】地域活動からさまざまな情報を得られている

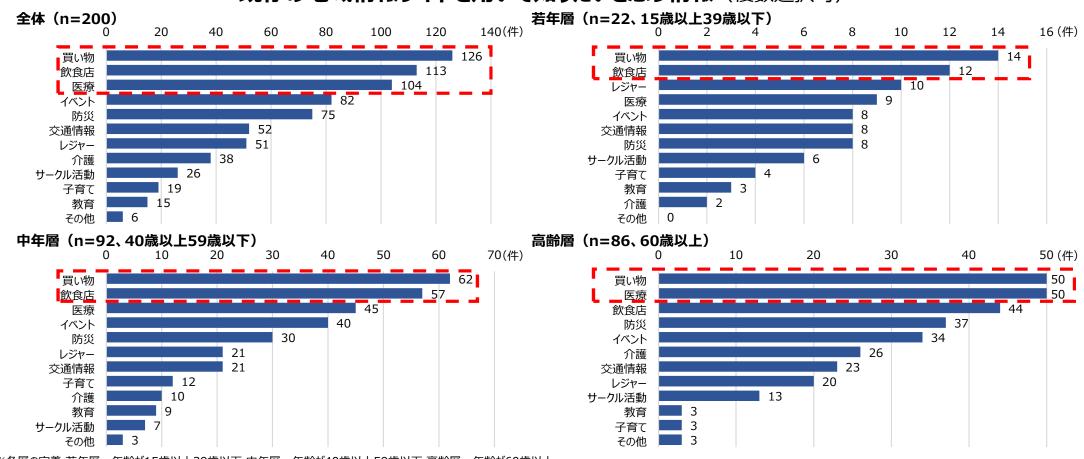
※1居住エリアの分類 南大沢エリア:南大沢 上柚木エリア:鑓水、上柚木、中山、下柚木 別所エリア:別所、松木、堀之内 由木エリア : 越野、南陽台、東中野 松が谷エリア:鹿島、松が谷、大塚(大塚はR6追加) 南大沢駅から各エリア中心地点までの距離が短い順に整理

# 既存の地域情報サイトを通して「買い物」や「飲食店」に関する情報を求める傾向があり、高齢になるにつれて「医療」に関する情報のニーズが高くなる傾向が見られました

### 既存の地域情報サイトについて

- 全体では「買い物」「飲食店」「医療」が100件を超え、回答者の半数以上が地域情報サイトを通して知りたいと回答した
- **高齢層**は、他の層と比較して「**医療**」に関する情報を求めることが特徴的であった

## 既存の地域情報サイトを用いて知りたいと思う情報(複数選択可)



## 地域情報アプリ内で閲覧したいと思うコンテンツは、モニター全体では「おすすめ散歩」や 「絶景スポット」「歩道のマップ」等の回答が多く見られました

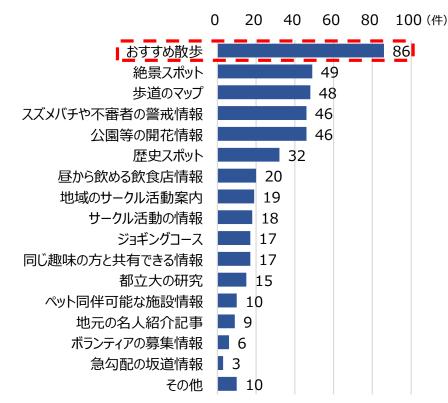
## 地域情報アプリの新コンテンツ・UI

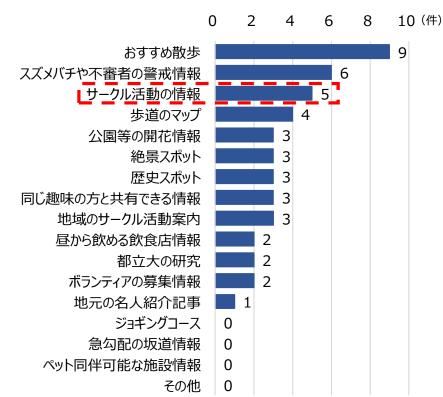
- モニター全体では「おすすめ散歩」が最も多く、次いで「絶景スポット」「歩道のマップ」「警戒情報」「開花情報」が上位であった
- 若年層は、「サークル活動の情報」が他の層と比較して回答数が多かった

## 地域情報アプリ内で閲覧したいと思うコンテンツ(複数選択可)

全体(n=200)

#### 若年層(n=22、15歳以上39歳以下)





## 中年層および高齢層では、「おすすめ散歩」や「歩道のマップ」、「絶景スポット」情報等の回答数が多く、似た情報を求める傾向が見られました

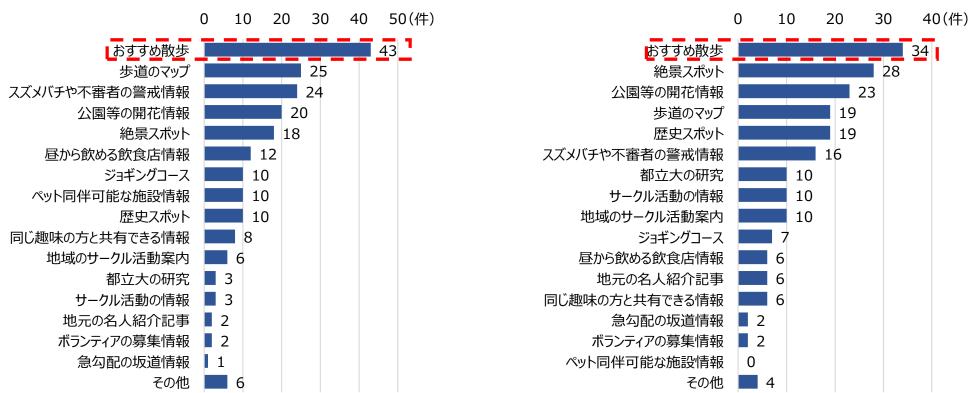
## 地域情報アプリの新コンテンツ・UI

- 中年層および高齢層では「おすすめ散歩」が最も多く、「歩道のマップ」や「絶景スポット」等の回答が上位であった
- 中年層は「昼から飲める飲食店情報」や「ジョギングコース」、高齢層は「都立大の研究」や「サークル活動の情報」の回答数に 特徴が見られた

## 地域情報アプリ内で閲覧したいと思うコンテンツ(複数選択可)



#### 高齢層(n=86、60歳以上)

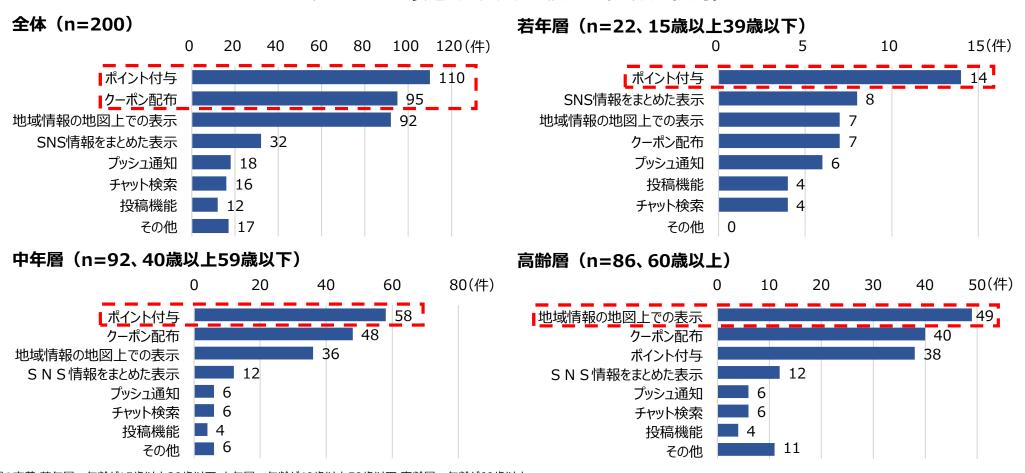


## アプリに盛り込んでほしい機能は、モニター全体では「ポイント付与」への注目が高く、高齢層では「地域情報の地図上での表示」を求める回答が最多となりました

## 地域情報アプリの新コンテンツ・UI

- モニター全体では、求める機能として「ポイント付与」が最も多く、次いで「クーポン配布 (飲食店クーポンなど)」であった
- 高齢層では「地域情報の地図上での表示」を求める回答が最多であった。

## アプリに盛り込んでほしい機能(複数選択可)

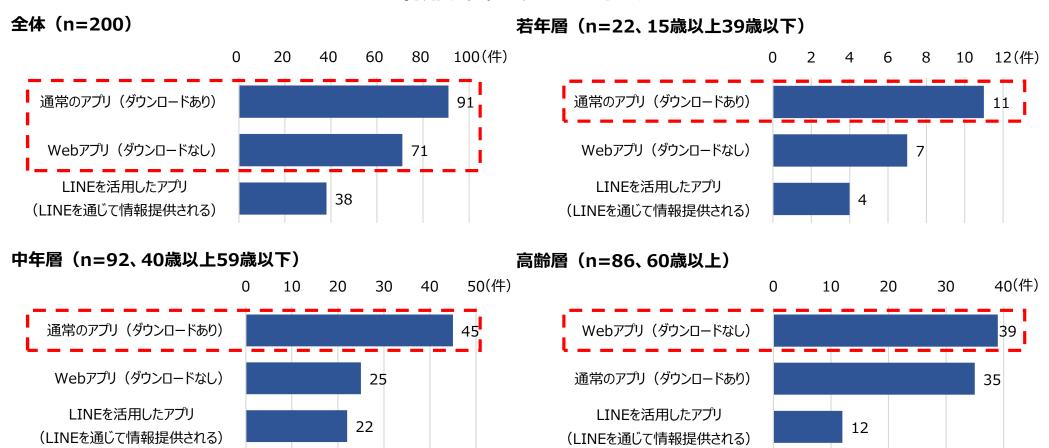


## 利用しやすいアプリの形式は、モニター全体では「通常のアプリ(ダウンロードあり)」が最も多い一方で、高齢層では「Webアプリ(ダウンロードなし)」が最多となりました

## 地域情報アプリの新コンテンツ・UI

- 「通常のアプリ(ダウンロードあり)」が最も多く、次いで「Webアプリ(ダウンロードなし)」であった
- 高齢層は「Webアプリ(ダウンロードなし)」の回答が最多であった

## 利用しやすいアプリの形式



## (参考)調査対象エリア分類

## 調査対象エリアマップ

## 各エリアの分類

